

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	(仮称)サムティ西淀川区大和田4丁目 新築工事				
建設地	西淀川区大和田4丁目				
建築用途	共同住宅				
建築主					
設計者					
敷地面積	914.21	m <sup>2</sup>			
建築面積	297.99	m <sup>2</sup>			
延床面積	3,075.04	m <sup>2</sup>			
構造/階数	RC造	/ 地上14階			
完了年(予定)	2025年8月				

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
<div><div>B+</div><div>BEE =1.1</div><div>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★</div><div><div><div>100</div><div>50</div><div>0</div></div><div><div>3.0</div><div>1.5</div><div>0</div></div><div><div>BEE=1.0</div><div>0.5</div><div>0</div></div></div><div><div>環境品質 G</div><div>環境負荷 L</div></div><div><div>40</div><div>1.1</div></div></div>		<div><div>★ ★ ★ ★ ★</div><div>30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★</div><div>標準計算</div><div><div>①参照値</div><div>②建築物の取組み</div><div>③上記+②以外の</div><div>④上記+</div></div><div><div>0</div><div>46</div><div>92</div><div>138</div><div>184</div></div><div><div>(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)</div></div><div>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</div></div>		<div><div>Q2 サービス性能</div><div>Q3 室外環境 (敷地内)</div><div>Q1 室内環境</div><div>LR1 エネルギー</div><div>LR2 資源・マテリアル</div><div>LR3 敷地外環境</div><div>ラベル表示</div><div>有</div></div>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)			
Q 環境品質			
Q1 室内環境		Q2 サービス性能	
Q1のスコア= 3.1		Q2のスコア= 2.9	
音環境	3.1	機能性	3.1
温熱環境	2.5	耐用性・信頼性	3.0
光・視環境	3.4	対応性・更新性	2.6
空気質環境	3.5		
Q3 室外環境 (敷地内)			
Q3のスコア= 2.1			
生物環境	2.0	まちなみ・景観	2.0
		地域性・アメニティ	2.5
LR 環境負荷低減性			
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル	
LR1のスコア= 4.1		LR2のスコア= 2.8	
建物外皮の熱負荷	4.0	水資源保護	3.0
自然エネルギー	2.0	非再生材料の使用削減	2.7
設備システム効率化	5.0	汚染物質回避	3.0
効率的運用	3.0		
LR3 敷地外環境			
LR3のスコア=3.0			
地球温暖化への配慮	3.3	地域環境への配慮	2.8
		周辺環境への配慮	3.0

3 設計上の配慮事項	
総合	その他
耐久性を考慮して、地球温暖化防止、ヒートアイランド現象の緩和に努めている。	特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能
遮音性能の優れた建材を使用し、住戸のプライバシーに配慮している。室内の空気質に配慮して換気性能を確保している。	耐用年数の永い配管材料を使用し、建物が長期間使用できるよう配慮している。
Q3 室外環境 (敷地内)	
防犯性を高めることにより安心して居住できる環境の整備に努めている。	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル
一次エネルギー消費量：等級5、LED照明器具を採用している。	再利用できるユニット部材の採用により、資源の消費削減に努めている。
LR3 敷地外環境	
ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率の低減を図っている。	

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.3 ライフサイクルCO2排出率:90%
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率の低減を図っている。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0 外構緑化指数:25%以上
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0 水平投影面積率:20%以上
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0 アマダステータで卓越風向を把握
配慮事項	日陰等によるヒートアイランド現象の緩和を務めている。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0 断熱等性能基準:等級4
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0 LED照明の採用
配慮事項	LED照明器具を採用し、設備システムの高効率化を図っている。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること  
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）  
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ]	
	等級4（相当）	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	0.84	0.84	-